

(別添2-10)

通信学習実施計画書（介護職員初任者研修課程）

1 講義を通信の方法によって行う地域

- 大阪府全域、京都府、兵庫県、滋賀県、奈良県、及び和歌山県北部地域とする。

2 添削指導の方法

- 自宅学習期間の質問方法

質問はFAXまたはe-mailによるものとする。

添削担当講師：別添講師一覧担当

電話番号 06-6120-5000（受付時間 午前10時～午後5時）

FAX番号 06-6120-5001

メールアドレス school@yscareac.jp

〒541-0056 大阪府中央区久太郎町2丁目5-10 池田ビル3号館6F

3 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施できる上限時間 (別紙3より)
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	5時間	5時間
(3) 介護の基本	3時間	3時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	7.5時間	7.5時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	3時間	3時間
(6) 老化の理解	3時間	3時間
(7) 認知症の理解	3時間	3時間
(8) 障がいの理解	1.5時間	1.5時間
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	12時間	12時間

4 通信学習課題配布・提出標準日程

添削課題は2回に分けて配布する。

なお、第1回目の配布日は開講式の日到手渡しする。

第2回の配布は、別途研修スケジュールに沿って手渡しする。

5 通信学習課題

- ① 課題種類数 1種類
- ② 出題形式 OX式 8問、語句穴埋め式 14問、
記述式（短文）54問、記述式（長文）7問 計83
- ③ 出題数 「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」 13問
「(3) 介護の基本」 10問
「(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携」 15問
「(5) 介護におけるコミュニケーション技術」 5問
「(6) 老化の理解」 11問
「(7) 認知症の理解」 8問
「(8) 障がいの理解」 3問
「(9) ことごとからだのしくみと生活支援技術」 18問

6 評価基準

60点以上を「合格」とする。

基準を満たさなかった場合は、再評価を実施するため、別途添削課題を配布する。

なお、再提出日は、再評価課題を手渡してから起算して10日以内とする。

7 通信添削業務受託事業者

- (1) 自社で実施する。